

■目的及び沿革

(1) 目的

群馬県立ぐんま昆虫の森は、身近な昆虫との触れ合いを通じて、生き物相互のかかわり合い、生命の大切さ及び自然環境に関して県民に理解を深めていただき、あわせて教育、学術及び文化の発展に寄与するために設置されたものである。

(2) 沿革

平成 9年 4月	不二山地域(ぐんま昆虫の森(仮称))整備基本計画を公表
平成 9年 7月	ぐんま昆虫の森(仮称)基本設計及びフィールド [※] の実施設計を、(株)安藤忠雄建築研究所に委託
平成13年 6月	体験工房(赤城型民家)の竣工
8月	落雷により体験工房の屋根部分を焼失
平成14年 3月	桑畑ゾーン及び雑木林ゾーンの整備完了
6月	体験工房(赤城型民家)の修復完了 桑畑ゾーン及び雑木林ゾーンを利用して、団体を対象とした一部利用開始 昆虫観察館本館着工
平成16年 9月	昆虫観察館本館竣工
平成17年 8月1日	ぐんま昆虫の森全面オープン